



案内人がおすすめする

🍴 グルメスポット

ニシン漁により栄えてきた祝津地区では、祝津漁港に水揚げされた新鮮な海産物が食べられます。この地区の食事処を御紹介します。

M A P

🍴1

マリーナ食堂

石狩湾とヨットをバックに食事ができます。海産物中心でメニューも豊富です。

🏠 祝津3-197 ☎ 0134-32-0425 ☎ 9:00-17:00(3月末-11月上旬) ☎ 不定休(11月3日-3月末まで休業)

M A P

🍴2

民宿 青塚食堂

ニシン料理のほか、旬の海産物がお手頃価格で食べられます。

🏠 祝津3-210 ☎ 0134-22-8034 ☎ 10:00-20:00(L.O.19:00) ☎ 不定休

M A P

🍴3

レストラン・ブラウキステ

ホテルノイシュロス小樽内のレストラン。近隣食材使用の創作フレンチが好評です。

🏠 祝津3-282 ☎ 0134-22-9111 ☎ 12月-3月末 (ランチのみ休み) ☎ [ランチ]12:00、12:30、13:00の3部制(14:30クローズ) [ディナー]17:00-22:00(最終入店20:30) 状況により変更する場合があります

M A P

🍴4

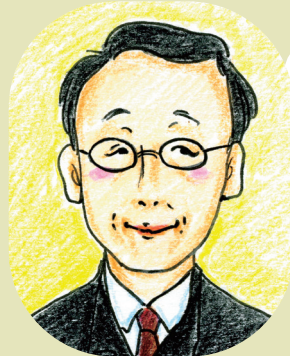
和風レストラン 花かずら

小樽貴賓館内のレストラン。にしんお重やにしんそば、喫茶等で楽しめます。

🏠 祝津3-63 ☎ 0134-24-0024 ☎ [4月-10月]11:00-17:00(L.O.14:30) [11月-3月]11:00-16:00(L.O.14:30) ☎ 年末年始(12月26日-1月7日)

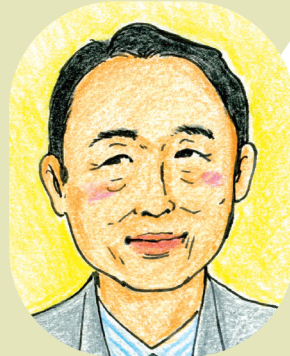
【マーク解説】 🏠 住所 ☎ 電話番号 ☎ 営業時間 ☎ 定休日

このコースの案内人



「おたる案内人」マイスター 森田さん

ヒッチコックも真っ青。青い海が白くなる？お化けが嵐に出る？...ニシンが放出する白子で海が白くなる「群来(くき)」や「高島おばけ」と呼ばれるしんきろうなど、祝津は不思議な現象が見られることもある地区なんですよ。



「おたる案内人」マイスター 森下さん

観光船で、小樽の港、赤岩、オタモイ海岸を海上散歩できるコースです。石狩湾を一望できる祝津では、ニシンを追ってきた人々の息づかいが、今も生きています。ニシン文化に大接近してみませんか？

\\ 小樽を応援！ //

ふるさと納税のご案内

ふるさと
チョイス



楽天



さとふる



ふるなび



ANA



小樽市産業港湾部観光振興室

〒047-0007 北海道小樽市港町4番3号 TEL.0134-32-4111 (内線7450) FAX.0134-27-8600

[E-mail] kanko@city.otaru.lg.jp [URL] https://www.city.otaru.lg.jp/

※案内人のイラスト:中村小百合
※作成日:平成21年5月 改訂:令和7年3月

おたる

案内人
小樽観光大学校



おたる案内人が
おススメする
小樽散策コース

ぐるっと祝津・ニシンと絶景コース

祝津は、ニシン漁で栄えた漁村集落の面影を今も残す地区です。海岸沿いには、にしん漁家の住宅や番屋、石造りの倉庫などが当時のままの姿で現存し、丘には、文久3(1863)年に創立した恵美須神社があります。また、透明度が高く美しい海と海岸線の断崖絶壁は、ニセコ積丹小樽海岸国定公園に指定されており、祝津パノラマ展望台からは、小樽市鯉御殿と日和山灯台がある高島岬の絶景が眼下に広がります。さらに、時間によっては、海上で船が交差する光景も見られます。絶景とおいしい海産物を堪能しながら、ニシン漁で栄えたまちの歴史散歩をお楽しみください。

🚶 祝津コース起点までのアクセス

MAP① 観光船のりば

本コースは第3号ふ頭の基部にある観光船のりばから、観光船「あおばと」の祝津航路に乗船してスタートします。

🏠 港町4-2 ☎ 0134-29-3131
☎ 10:00~17:00(曜日や季節により異なる場合があります。)
運航期間は、4月下旬~10月中旬です。
☎ 冬期間、荒天時運休

○最寄りのスポット:小樽運河(中央橋)、小樽国際インフォメーションセンター、運河クルーズ
○料金:祝津航路(片道20分)大人1,100円、小人550円
ほかに、オタモイの断崖絶壁を海から楽しめるオタモイ航路があります。(乗船・下船場所により時間、料金が異なる4コース)

☆アクセス

JR小樽駅から、まっすぐ海に向かって歩いて約10分。のりば付近には、観光駐車場(有料)もあります。





小樽駅から中央通りを海へ真っ直ぐ下った第3号
ふ頭基部に、乗り場があります。船の運航期間
は、4月下旬-10月中旬。運賃は大人1,100円～
で、航路により異なります。

古き漁村集落の面影を残す、風情のある漁港です。かつては、ニシンの千石場所と呼ばれました。現在は、ホタテ、ウニ、アワビ、カレイなどが主に水揚げされます。

積丹半島有数の親方、田中福松の番屋。ニシン漁について学べます。開館期間は4月上旬-11月下旬、入館料は大人300円、高校生と市内在住の70歳以上の方150円、中学生以下無料です。

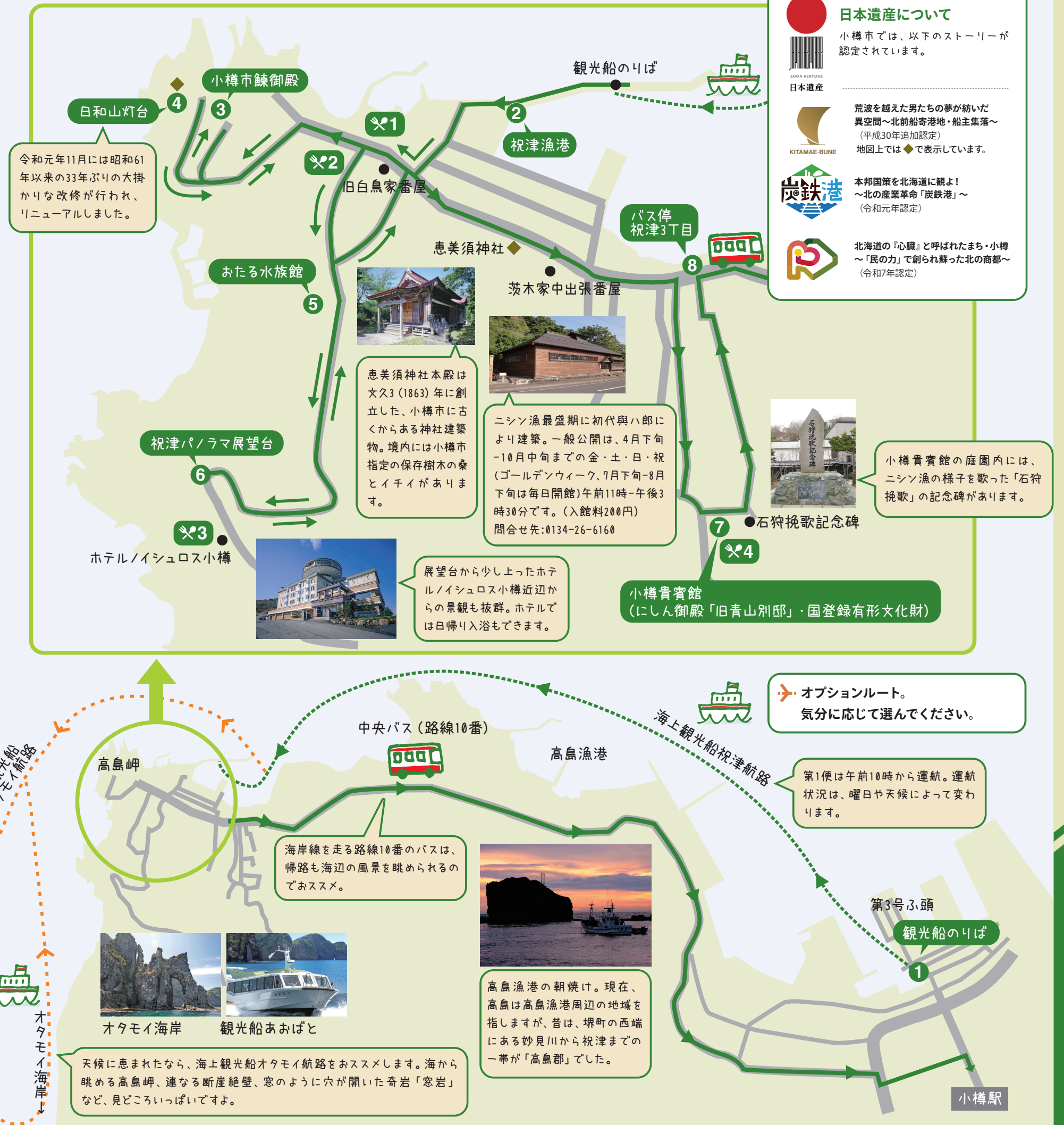
明治16年に白色の木造六角形の灯台として建設され、昭和28年に今の姿に改築されました。昭和32年公開の映画「喜びも悲しみも幾歳月」の最終場面のロケ地でもあります。

人気の動物たちのパフォーマンスを毎日開催!
イベントも盛りだくさんで1年中楽しい水族館。
午前9時(冬期10時)開館。大人1,800円(冬期
1,300円)、小中700円(冬期500円)

目の前には一面に日本海が広がり、水平線が丸く見えます。朝日・夕日の名所としても有名です。ニシンの大漁を歌った江差追分節名歌碑、北海浜節民謡碑もあります。

ニシン漁で巨万の富を築いた、祝津三大漁家の一つである青山家が大正12年に建築(旧青山別邸)。営業時間は9:00-17:00(11-3月は16:00まで)、入館料は大人1,300円、小学生650円です。

小樽駅前に向かうバス路線は、10番と11番。
運行時間は、中央バスのホームページをご確認
ください。



ぐるつと祝津・ニシンと絶景コース

